

暮らしの豆知識をお届けする
保険キャッチ・Eye_1603

今年見られる桜は誰が植えた桜だろう？

冬来たりなば……

ある日の昼下がり、険太くんの足は今日も近所の空き地に向かいます。近在のネコを集めた井戸端会議で議長を務めるネコっちに会うためです。

「やあ、ネコっち。まだまだ寒いね。でもこの身体の凍えのさきには春が待っているとするとなんか嬉しいな」

「その通りだよ、険太くん。それは昔の外国の人と同じだったようで、英国の詩人シェリーは『If winter comes, can spring be far behind?』と詠んでいるよ。日本語に訳すと、『冬来たりなば春遠からじ』となって、まさに険太くんのいまの心境だね」

「春になったら、やっぱりボクはお花見が楽しみなんだ！ネコっちはお花見をしたことあるの？」

「見くびってもらったら困るんだニヤ。これでも花見はベテランなんだよ」

「ネコっちは今までどんなところでお花見したことある？穴場は知ってる？」



険太くん

江戸時代、桜の名所が寛永寺のある上野の山にしかなく、人が集まり過ぎるから吉宗は他にも桜を植えたんだニヤ。



ネコっち♪

ネコっちのお話⇒『庶民の花見は吉宗治世時から始まったんだニヤ』

ネコっちは穴場というより、王道の場所でこれまで花見をして来たんだニヤ。千鳥ヶ淵公園とか新宿御苑とか、上野恩賜公園もよく行ったなー。ところで、桜の名所といわれる場所に共通のことって分かる？人の手によって桜が植栽されて長い年月をかけて育てられ、いま名所と呼ばれているってことだよ。他にも東京北区にある飛鳥山公園も見事な桜が見られるけど、これは八代将軍吉宗の命によって桜が植えられたんだニヤ。幕閣からは反対もあったようだけど、吉宗の「桜が花開くのは次の世代、孫子まごこのための政治をしよう」との言い分に従ったんだって。保険だって桜と同じで未来への投資なんだよ。保険が自分だけじゃなく、自分が愛する子供たちへの投資でもあることを忘れないでほしいんだニヤ。

★保険に関する疑問は、些細と思われ
ることもご遠慮なくお電話ください。

株式会社 みらいふ

住所：京都市右京区西京極午塚町30

TEL：075-863-0808 FAX：075-863-0809

Mail：news@k-milife.co.jp

